

## 運営会議の報告 (平成 28 年 10 月～平成 29 年 2 月)

### 1 開催日

平成 28 年 10 月 28 日、11 月 25 日、12 月 22 日、平成 29 年 1 月 27 日、2 月 24 日

### 2 実施内容

各部会・連絡会の報告、定例会の振り返り（10 月）、定例会の資料・協議会の運営方法の検討（2 月）を行った。

#### (1) 日中活動資源調査、施設長会議

日中活動資源調査は結果を一覧にまとめ、特別支援学校の生徒の進路希望調査も含めて分析を行い、11 月 24 日の施設長会議において結果を報告した。

施設長会議では、「再認識しよう！防災に関する基礎知識～『想定外』への備えは日常から～」として、春日井市の防災体制や地震・風水害の基礎知識、避難情報及びその入手方法について、春日井市市民安全課防災担当主査 井村 豪宏 氏に講演していただいた。講演を受け、参加者は施設の防災体制について話し合った。火災以外の避難計画を今後整備することや、事業所利用時や送迎時に地震や風水害が起こった場合の対処法、非常食の備蓄状況について等が主な話題となった。

#### (2) 居宅介護、行動援護、移動支援に係る資源調査

12 月から 1 月にかけて、調査票の発送と回収を行った。結果は来年度の地域自立支援協議会で報告する予定である。

### 3 今後に向けて

昨年度に引き続き、日中活動資源調査と施設長会議を実施した。また、事業所・支給決定者双方の意見を聞き、サービス利用状況について検証するため、短期入所と居宅介護等の資源調査を実施した。

国が示している地域生活支援拠点の詳細については資料 11 参照。春日井市における整備の方針については、現在事務局素案を別途作成中であり、3 月の運営会議で提示する。障がい福祉サービス事業所や当事者団体等からの提案・意見を順次求め、来年度以降地域自立支援協議会で報告する予定である。

今後、商工会議所及び各企業との連携や、事業所フェア等で日中活動系事業所や障がい児通所支援事業所を知る機会の提供が求められてきているため、運営会議が対応する必要に迫られることが想定される。また、広報紙の作成等、協議会の取り組みの周知については、実施の有無も含めて検討していく。